



新潟県には“子ども病院”がない!!

講演

「小児がんの現状と課題」

日時：5月20日(月)

入場
無料

PM1：30受付 PM2：00開始

※先着順 定員になり次第締め切らせていただきます。

会場：新潟県新潟市中央区西堀6番町866番地
NEXT21ビル 6F 新潟市民プラザ

講師：新潟大学大学院医歯学研究科 齋藤昭彦氏
小児科学分野教授

【講師プロフィール】

齋藤昭彦 (さいとう あきひこ)

新潟大学大学院 医歯学総合研究科 小児科学分野 教授
新潟大学医学部 副医学部長
カルフォルニア大学サンディエゴ校小児科
Associate Professor (准教授)

【略歴】

1991年新潟大学医学部卒業。聖路加国際病院小児科での研修後、1995年に渡米。米国で小児科と小児感染症の臨床のトレーニング後、2004年カルフォルニア大学サンディエゴ校小児科助教授。米国で臨床医・研究者として働き、2008年に帰国、国立成育医療研究センターを経て2011年より現職。日本人初の米国小児科学会認定小児感染症専門医。専門は、小児感染症、特に小児の臨床ウイルス学、予防接種。NHKの「きょうの健康」、「総合診療医ドクターG」など、一般向けのテレビ出演も多数。現在、日本小児科学会、日本小児感染症学会、日本感染症学会の理事などを務める。



子どもに特化した「子ども病院」のない新潟。

子どものための専門医療施設「子ども病院」が全国にいくつあるかご存知ですか？
実は全国に33施設あり、施設を持たない県は24あります。残念ながら新潟県にはありません。さらにその中でも、無い県の中で一番子どもの数が多いのです。

「子どもは大人の単なるミニチュアではない」

子どものことを第一に考えた医療でなければいけません。私達大人は、病気、入院で多くの我慢と苦痛を伴う「非日常」と闘う子どもたちに寄り添い、守らなければいけないのではないのでしょうか。この講演を多くの方から聞いていただき、子ども病院建設へ向けて、お力添えをいただきたいと思えます。

お申し込み・
お問い合わせ

キャビネット事務局：〒955-0092 新潟県三条市須頃1-17 燕三条地場産業振興センター3階
TEL：0256-36-7631 FAX：0256-36-7632
メール：cab@lc333a.org

こちらから
申し込み
できます





ライオンズ活動と 「レモネードスタンド」



新潟県各地で多くのライオンズメンバーが、今、レモネードスタンドを立ち上げ、小児がんと闘う子どもたちのためにドネーション（寄付）を行っています。昨年度は県内で19回（2023/4～2024/3）行われ、総額1,322,780円の寄付が集まり、その全額をマクドナルドハウス「にいがたハウス」運営費に寄贈しています。この家は、2022年8月に、日本で12番目のマクドナルドハウスとして新潟大学医歯学総合病院の敷地内にオープンしました。ここは、離れて暮らす小児がん患者の父親や兄弟など親族の見舞いのための宿泊施設です。このような場所に対して寄付を継続することは有意義と感じておりますが、一方で「子ども病院」の無い現状では、片手落ちと言わざるを得ません。休日や土日に限って熱を出したり、病気をしがちな“子ども”に特化した救急医療可能な病院の整備や、子どもの視点で設計されていないハード（大人用のトイレや背の届かない流し台など）を改善した施設など、一刻も早い設立が望まれます。今回の講演を通して、新潟県の小児がんの現状を知り、さらに課題解決へ向けて多くの人達と連携をして、早期の「子ども病院」建設に向けて尽力したいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

ライオンズクラブ国際協会333A地区 ガバナー 鈴木 壽男

問い合わせ先

【キャビネット事務局】

〒955-0092 新潟県三条市須頃1-17 燕三条地場産業振興センター3階

TEL: 0256-36-7631 FAX: 0256-36-7632

メール: cab@lc333a.org



主催:  ライオンズクラブ国際協会333A地区

後援(申請中): 新潟県教育委員会・新潟市教育委員会

こちらから
申し込みできます